



「総合病院と金環日食(合成)」

## 健康寿命について

土岐市立総合病院 院長 榊原 聡



日本は現在、世界に類をみない高齢化社会に突入しています。  
2010年の日本人の平均寿命は、女性が86・30歳で世界1位、男性は79・55歳で世界4位です。  
土岐市の資料でも平成17年の土岐市の女性の平均寿命は86・0歳、男性は78・7歳です。

この平均寿命延長の要因は、いろいろあると思いますが、医学・医療の進歩と共に国民皆保険制度を挙げる方が多いように感じています。高齢者では感染症で亡くなる方が減少しています。これは感染症に対する治療の進歩もありますが、社会全体で衛生面での改善があると考えられます。ネズミやハエは駆除され、空気もきれいになりました。

医学は急速に進歩しております。私が医師になった頃は、体内の横断面をリアルタイムで画像に表示することは夢でありました。現在は簡単に超音波やCT、MRI、DSAなどにて、体内のあらゆる臓器の画像描出ができるようになりました。このような診断技術の進歩、内視鏡での診断・手術法の進歩、臓器移植だけでなく細胞培養などの進歩、すべての医学・医療の分野が急速に進歩、普及しています。

中年期の病気の早期発見・早期治療が重要として「生活習慣病」の予防が挙げられ、脳卒中、心臓病、がん、糖尿病の4つの病気が指定されました。それぞれの病気の診断、治療は着実に前進しています。

一方、高齢期では、生活の質を重視する意味から、「老年症候群」の予防が重要です。これには、足のトラブルや転倒などによる生活機能低下、低栄養、認知症やうつ病などがあたるといわれています。愛知県にあります国立長寿医療センターでは、これらを専門に研究しています。WHOは2000年に「健康寿命」という概念を発表し、日常的に介護を必要としない自立した生活が出来る生存期間の大切さを強調しております。

日本は、この「健康寿命」も世界一です。これは大変名誉なことです。世界に先駆けて、すべての人が「長生きして良かった」と思える社会の実現を願っています。

### 理念

地域の信頼にこたえるために  
良質な医療を行います

### 基本方針

1. 人間尊重の医療に努めます
2. 常に研鑽し質の高い医療をめざします
3. 安全で満足できる医療を提供します
4. 医療をとおして地域社会に貢献します

# リハビリテーション部について

リハビリテーション部は、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士という3つの異なる職種で構成されています。病院には、理学療法士7名、作業療法士4名、言語聴覚士3名の合計14名、老人保健施設やすらぎには理学療法士2名、作業療法士2名、合計4名の人員が配置されています。当院で行うリハビリテーションの内容を説明します。

## 理学療法部門

脳卒中、脊髄損傷などの脳血管リハビリテーション。手、足、脊椎の骨折、腰痛、切断などの運動器リハビリテーション。慢性呼吸器疾患などの呼吸リハビリテーション。心筋梗塞などの心疾患の心臓リハビリテーションを行っています。病気や怪我で運動機能の低下や高齢、手術などによる体力の低下をきたした状態にある方に対し、運動機能の維持、改善を目的に運動療法や物理療法的手段を併用しながら行っています。寝返る、起き上がる、座る、歩くなどの動作が不自由になるとひとりでトイレに行けなくなる、食事が取れなくなる、外出ができなくなるなどの不便が生じます。それらの日常生活活動の改善や移動動作の獲得、そして、QOL(生活の質)の向上を目指し、障害があっても住み慣れたところで自分らしく暮らしたいという思いに出来る限り添える事を目標にしています。



## 作業療法部門

リハビリというイメージできても、作業療法という「？」となる人が多いと思います。作業療法は、日常生活の諸動作や仕事、遊びなど人間に関わるすべての活動を「作業活動」と呼び、その「作業活動」を媒体として、その人らしい生活が心豊かに生きいきと送れるように基本的な運動機能、精神機能はもちろん、食事やトイレなど生活で行われる活動、地域活動への参加や就労、就学など社会生活に適應できるように「こころ」と「からだ」のリハビリテーションを行っています。



## 言語聴覚療法部門

私たちは普段何気なく会話やメール、読書などを楽しんでいます。これらは全て聞こえやことばの機能を使って行われます。したがって、聞こえやことばの障害は目にはみえにくいのですが、社会生活をおくる上で深刻な問題を引き起こします。言語聴覚障害は多種多様です。代表的な障害としては(1)聞こえの障害「聴覚障害」「難聴」、(2)言語機能の障害「言語発達障害」「失語症」、(3)話しことばの障害「音声障害」「構音障害」があり、その他、(4)食べたり、飲み込んだりすることの障害「摂食・嚥下障害」があります。当院では、言語聴覚士3名が小児・成人・高齢者を対象とし、専門知識・技術を用いて検査、訓練、指導・援助を行い、機能の獲得や改善、能力の回復・拡大を図り、障害のある方がよりよい生活を送ることができるよう支援しています。



## 老人保健施設やすらぎ

やすらぎの定員は入所者100名、デイケア利用者は1日25名で、ほぼ全員がリハビリ対象者です。理学療法士2名、作業療法士2名で担当しています。もちろん個別指導もおこないますが、日常生活のなかで働く“生活リハビリ”が主体となっており、他職種と協力して取り組んでいます。利用者さんは様々な疾患に加え、加齢による機能低下もあり、訓練も進まないこともあります。少しでもよくなろうと頑張っている姿にこちらが元気をもらっています。



理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の職種が協力し合って、患者様の心身の回復を図ることで生活の質が向上（元の生活が送れるよう）することを目標に一同取り組んでおります。

### ★看護師・准看護師募集★

看護師さん、准看護師さん（正規職員・パート）随時募集しています。  
詳細は、☎0572-55-2111内線2833  
看護部 堀 又は 水野(八) まで

### ★看護師修学資金貸付金対象者募集★

土岐市では、将来当院で勤務していただける看護学校又は看護大学在学中の学生さんを対象に月額7万円の修学資金の貸付けを行っています。看護師免許取得後貸付期間と同じ期間当院で勤務していただければ償還免除となります。詳細は☎0572-55-2111 内線2866 総務課 橋本又は森まで



# 4月1日から 赴任した **新しい医師を紹介します**



脳神経外科医師

**野村 悠一** 岐阜大学医学部附属病院より

初めて土岐に参りました。土岐周辺の患者さんのために気持ちを込めて働くには、「まずはこの土岐を好きにならないと」と考え、時間を見つけては周辺を探索することから始めました。土岐の良い所を発見して仕事への活力へとつなげていきたいと思っておりますので、よろしくお付き合いいただきますよう、お願いいたします。



研修医

**芦刈 ゆみ**

新しく越してきたばかりですが、山と川と陶器に囲まれた土岐の地にも馴染んできました。市民の皆様のお役に立てるよう、誠心誠意つとめたいと思います。



研修医

**宮本 純子**

4月から土岐市立総合病院で研修をさせていただくことになりました。私にとって土岐は初めての土地でわからないことばかりですが、毎日いろいろな事を学び、少しでもこの地域の皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。



研修医

**伊藤 満**

今年の4月から土岐市立総合病院にて研修をさせていただくことになりました。この地域の人たちの力になれるように頑張ります。また、土岐市を色々探検しながら土岐市の魅力を見つけていきたいと思っています。土岐市の美味しいお店なども教えてください。



研修医

**上田 一裕**

この春から、土岐市立総合病院で働くことになりました。土岐市をはじめ、東濃地方の人々のお役に立てようがんばっていきたく思います。まだまだ未熟ですが、よろしくお祈りいたします。



研修医

**上野 佑樹**

この春から土岐市立総合病院で研修をさせていただくことになりました。まだまだ医師として未熟ですが日々精進に努め、少しでもこの地域のお役にたてるよう頑張っていきたいと思いますので、何卒よろしくお祈りいたします。



研修医

**多和田 祥子**

まだ何もできない未熟者ですが、土岐市の皆様のお役に少しでも立てるよう精一杯頑張っておりますので、よろしくお祈り致します。



研修医

**山口 正**

この春から土岐市立総合病院で働くことになりました。まだなれないことばかりですが、少しでもこの地域の医療に貢献できるよう、日々精進してまいります。よろしくお祈りいたします。

## 医療相談室のご案内 ~安心して治療が受けられるように~

医療相談室では、入院通院治療に伴う経済的・心理的な心配事や不安についてご相談をお受けしています。

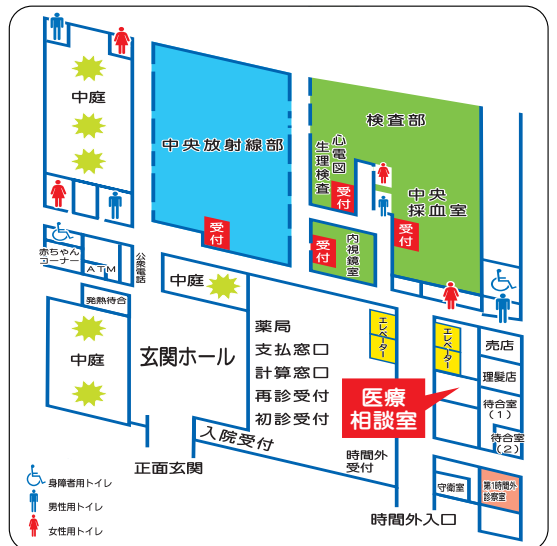
医療ソーシャルワーカー（医療相談員）が、ご相談をお受けし、患者様やご家族の方の立場にたち、必要に応じて院内外のスタッフと連携を図り、不安や問題を解消できるようにお手伝いをしていますので、ご利用ください。

### ◆主な相談内容

- 退院に関する相談（在宅療養・施設入所）
- 治療上の心配事の相談・医療費の支払いに関する相談
- 福祉サービスや各種制度に関する相談（身体障害者手帳、年金、介護保険など）
- ※相談の内容について、秘密は厳守致します。

### ◆医療相談室

- 場 所 病院1階【フロアマップ参照】
- 相談室が新しくなりました。（相談室は個室になっています。）
- 利用時間 平日（月～金）午前8時30分～午後5時15分
- ※相談をご希望される方は、医師又は看護師にお申し込みください。
- 直接来室していただいても結構ですが、出来れば事前に連絡してお越しく下さい。
- 連絡先 55-2111（内線2883）



## 診療報酬が改定されました

4月から診療報酬と介護報酬が同時に改定されました。診療報酬については、医師等の技術料にあたる本体部分が1.38%引き上げられ、薬価等が1.38%引き下げられました。介護報酬については1.2%の引き上げとなりました。改定内容は多岐に渡りますのでこの紙面ではご紹介できませんが、たとえば、同じ日に同じ病院で2つの科を受診した時など3月までは1科目しか再診料が請求されていませんでしたが、4月からは2科目についても再診料がかかるようになるなど、今までと同じ診療内容でも窓口負担分が変わることがありますので、ご承知置きください。

## ボランティアさんのご紹介

曾我 照子 さん



梶田 佐知子 さん



お二人は、病院の正面玄関で、車椅子介助のボランティアを行っていらっしゃいます。曾我さんは、平成6年10月から17年以上に渡り毎日活動を続けてこられ、先日岐阜県知事から功労者表彰を受けられました。また、梶田さんは他に仕事を持ちながら平成22年8月から週に1度活動されておられます。今ではお二人に会えるのを楽しみに通院されている患者さんもうらやましいようです。

# 外来診療表

平成24年7月

診療科名		月	火	水	木	金	備考
内科	1診 (内分泌)	東 慶 成	川喜田 節代	安田 詩奈子	柴田 みゆき	川喜田 節代	
	2診	足立 崇 (呼吸器)	山内 辰也 (血液内科)	高嶋 浩司 (呼吸器)	山内 辰也 (血液内科)	山下 良 (呼吸器)	
	3診 (新患)	当 番 医	当 番 医	加藤 宏雄	当 番 医	当 番 医	
	5診			奥村 健二 (循環器)		加藤 宏雄 (一般内科)	
	6診 (循環器)	朱宮 孝紀	奥村 健二	塚本 英人	山内 正樹	塚本 英人	
	7診 (消化器)	白井 修	吉村 透	吉村 透 下郷 友弥 隔週	白井 修	下郷 友弥	
	8診					安田 詩奈子 (内分泌)	
	禁煙外来 (PM予約制)			奥村 健二			*予約制
神経内科	2診	三竹 愛子	土川 聡		三竹 愛子	土川 聡	
	3診	高橋 典三	大塚 康史	高橋 典三		大塚 康史	
	内科 10診		河野 親夫				
腎臓内科		村山 慎一郎	村山 慎一郎	第1・3・5 第2・4 三輪 真貴 中嶋 貴	村山 慎一郎	村山 慎一郎	
外来ドック室		清水 豊	清水 豊	清水 豊	清水 豊	榊原 聡	*予約制
整形外科	1診		西本 聡	山村 俊介	西本 聡	西本 聡	
	2診	大原 邦仁					
	3診	市瀬 彦聡	木村 稚佳子		中島 由加里	中川 研二 (特殊外来、午後)	
外科	1診	伊藤 昭宏	榊間 勝利	多和田 雄介	川西 順 (血管外科)	榊間 勝利	
	2診	丸山 優貴	多和田 雄介	丸山 優貴	伊藤 昭宏	川西 順 (血管外科)	
	呼吸器外科外来(PM)					沼波 宏樹	
小児科	1診	元吉 史昭	元吉 史昭	元吉 史昭	元吉 史昭	元吉 史昭	
	2診		中野 正大				
	特殊外来(PM)	(予防注射) 元吉 史昭	(喘息・アレルギー) 元吉 史昭		(喘息・アレルギー) 元吉 史昭		
耳鼻咽喉科	1診	伴野 真哉	伴野 真哉	伴野 真哉	伴野 真哉	第1・3・5 第2・4 伴野 真哉 水谷俊太郎	
	2診	水谷 俊太郎	水谷 俊太郎	水谷 俊太郎	水谷 俊太郎	植田 広海	
眼科	1診	萩原 葉子	萩原 葉子	萩原 葉子	萩原 葉子	萩原 葉子	
産婦人科	1診	田中 隆行			熊澤 詔子	田中 隆行	
脳神経外科	1診	野田 伸司	北島 英臣	野田 伸司	野村 悠一	北島 英臣	
形成外科		中屋敷 典久	中屋敷 典久	中屋敷 典久	中屋敷 典久	中屋敷 典久	
泌尿器科	1診	大菅 昭秀	金井 茂	山本 徳則	大菅 昭秀	金井 茂	
歯科		横井 彰	横井 彰	横井 彰	横井 彰	横井 彰	*予約制
精神科	1診		加藤 美樹	加藤 美樹	加藤 美樹	鈴木 幹央	
	2診		曾根 靖貴			関 正樹 (特殊外来)	*予約制
皮膚科	1診	大和田 知里		水谷 陽子		奥村 陽子	
放射線科		松原 一仁	松原 一仁	松原 一仁	松原 一仁	松原 一仁	
リハビリテーション科		当 番 医	当 番 医	当 番 医	当 番 医	当 番 医	

この色表示は、非常勤の医師を示しています。

※各診療科目担当医師については、都合により代診させていただきます場合があります。

- ◇受付時間 午前8時30分～午前11時30分まで
- ◇休診日 土日祝祭日、および年末年始(12月29日～1月3日)
- ◇面会時間 午後1時～8時まで

\*印の診療科は、予約制となっております。  
(初診でかかれる方は、あらかじめお電話でご予約をお願いします。)

## 2次救急当番のお知らせ

東濃厚生病院(瑞浪市)と輪番制で、土岐市、瑞浪市の2次救急当番を行っています。時間外や土曜日、日曜日、祝祭日については、毎週(月)(水)(木)と第2、4(土)(日)が当院の2次救急当番になっており、救急車の受け入れを行っています。  
(診療科によっては受け入れられない場合があります。)

**土岐市立総合病院** 併設：土岐市老人保健施設「やすらぎ」

〒509-5193 土岐市土岐津町土岐口703番地の24

電話：(0572)55-2111 FAX：(0572)54-8488 E-mail:byoin@city.toki.lg.jp